

(様式9) 林業技士再登録申請書(表)

(注) 右枠内は事務局記入欄です。記入しないで下さい。

◎旧登録時のデータは照合・確認のために使用します。わかる範囲で結構です。

登録部門	
登録番号	
初回登録年月日	
最終更新登録	
登録有効期限	
管理番号	

※この太枠内に写真(縦4cm×横3cmのもの)を貼って下さい。なお、申請には別にもう1枚(裏面に氏名を記入)を同封して下さい。

(ふりがな) ①氏名		→ 旧登録時が異なる場合、旧データを記入。	
②生年月日	□昭和/□平成 年 月 日		□昭和/□平成 年 月 日
③住所  → 旧登録時が異なる場合、旧住所を記入。	〒 - (電話番号) - -		
	〒 - (電話番号) - -		
④勤務先等  → 旧登録時が異なる場合、旧データを記入。	□あり □なし(自営等)		↓ ありの場合は以下を記入して下さい。
	名称		
	所在地	〒 - (電話番号) - -	
	□あり □なし(自営等)		↓ ありの場合は以下を記入して下さい。
名称			
所在地	〒 - (電話番号) - -		
⑤再登録を申請する部門(記憶している部門に☑)	□森林評価部門 □森林環境部門 □森林土木部門 □林産部門 □林業機械部門 □森林総合監理部門 □林業経営部門 □作道作設部門	→ 通常は旧登録内容で再登録しません。登録を希望しない部門があれば右に記入下さい。	部門 部門 部門 部門
⑥再登録要件	裏面の「⑥再登録要件」表に記入して下さい。(「30ポイント以上/5年」を確認して下さい。)		
⑦欠格条項確認	裏面の「⑦欠格条項確認」の右欄に☑チェックを記入して下さい。		
※連絡確認欄	平日連絡用電話番号		← 任意記入。申請書記載内容の確認等にも使用。
	E-Mailアドレス	@	
※書類確認欄	↓ 再登録申請に添付が必要な書類をもう一度☑チェックして確認して下さい。		
	□住民票又は運転免許証の写し(③と同じであることを確認して下さい。) □手数料払込済み証明書(写し) □写真1枚(上に貼り付けたものと同じもの(裏面に氏名を記入)を申請書と同封して下さい。)		
自署欄 (手書きでお願いします。押印は不要です。)	林業技士の再登録を申請します。 令和 年 月 日 (一社)日本森林技術協会 理事長 殿  氏名		

(様式9) 林業技士再登録申請書 (裏)

⑥「再登録要件」表						
対象期間	H/R 年 月 ~ R 年 月		←申請前5年以上の期間を記載します。			
取得が必要なポイント数	点	←上の期間を切り上げた年数(通常は5年)×6点(同30点)です。				
取得した総ポイント数	点	←期間内に取得した点数計(下の※欄)を記入して下さい。				
継続学習の内容(実績)	区 分	発行元	単位(a)	年数(b)	獲得ポイント(a×b)	
自己学習  該当するその他の 通信教材は適宜書 き足して下さい。 →	「森林科学」誌	日本森林学会	3			
	「森林技術」誌	日本森林技術協会	3			
	「フォレストコンサル」誌	森林部門技術士会	3			
	「現代林業」誌	全国林業改良普及協会	3			
	「林業新知識」誌	同上	3			
	「林業技士会ニュース」紙	日本林業技士会	3			
	「コンサルタツ北海道」紙	日本技術士会北海道支部	3			
	小 計					
	研修会の名称等の具体的な内容			単位(a)	回数(b)	獲得ポイント(a×b)
	研修会等への参加 記載例を参考に記 入して下さい。			1		
		1				
		1				
小 計						
論文等の発表 記載例を参考に記 入して下さい。			3			
			3			
	小 計					
職場内研修 記載例を参考に記 入して下さい。			1又は3			
			1又は3			
	小 計					
技術指導 記載例を参考に記 入して下さい。			3			
			3			
	小 計					
合 計 (※ 「30ポイント/5年」以上が必要です。)						
(注) 以上のほか、「JAFEE等の100CPD時間以上」でも登録更新が可能です。内訳を別に添付して申請下さい。						

⑦「欠格条項確認」表		各項に該当しない場合は☑チェックを記入して下さい。↓
ア	成年後見人又は被保佐人の登記がされている者	☐左の各項に該当することはありません。
イ	禁固以上の刑に処せられた者で、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過していない者	
ウ	公務員で懲戒免職の処分を受けてから2年を経過していない者	